

『デートDV予防セミナー デジタル暴力を考える』を開催

平成28年11月21日、西山さつきさん（NPO法人レジリエンス副代表）を講師に、『デートDV予防セミナー～デジタル暴力を考える～』が、コミュニティセンターで開催されました。

DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、夫婦、恋人間など親密な関係で発生する暴力です。結婚していない恋人間でおきるDVのことを、『デートDV』といいます。

被害者は女性であったり男性であったりしますが、デートDVの被害にあっている女子高生、女子大生の数は、いまや5人に1人という調査結果があるほど、とても身近な問題になっています。

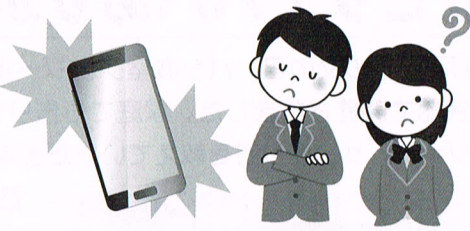
昨今のSNSの発達によりデジタル暴力（メールのチェック、インターネット上の書き込み、無許可で写真をアップする、GPS機能の悪用等）が増加の傾向にあります。

多くの人たちにとって、スマホやパソコンは欠かせないものになっていますが、人を傷つける武器にもなるリスクがあることを忘れてはいけません。

他人事だと思わず、DVの本質を知り、人と人との**良い関係性**※1を学びましょう

暴力は遺伝や連鎖ではなく、「暴力をふるってもいいのだ」という『学び』だといいます。どんな場合でも、暴力以外の解決方法が必ずあるのですから。

ひとりでは悩まず、下の相談窓口にご相談ください。



良い関係性に※1 必要な要素

平等で対等である
尊重し合える
安全感、安心感がある

友達が被害にあっていたら？ あなたが被害にあっていたら？

- ☆友達の話に耳を傾けましょう
- ☆「あなたは悪くない」と繰り返し伝えましょう
- ☆友達と一緒に信頼できる大人に相談しましょう（あなたたちだけで問題を解決しようとするのは危険です）
- ☆安全であるためにできることを考えましょう
- ☆相手と別れたあともケアは必要です

女性のための相談

男女共同参画推進センター（市役所第3別館1階）では、自分の生き方や家族内の悩み、離婚問題、DV（暴力を振るわれる、暴言を吐かれる）などさまざまな悩みを抱えている女性のために相談室を開設しています。

☎048-778-5110

受付時間 月～金曜日
午前8時30分～午後5時
（祝日・年末年始を除く）

秘密厳守

相談無料

※上尾市男女共同参画推進センターでは配偶者暴力相談支援センター業務を行っています。

女性のための相談 女性カウンセラーによる相談

日時 毎週水曜日 午前10時～正午・午後1時～4時
相談時間 50分間 ※面接・電話相談可
対象 市内在住・在勤の女性
【予約制：相談月の前月1日から受付】

女性のための法律相談 女性弁護士による相談

日時 毎月第3火曜日 午後1時～4時
相談時間 30分間 ※面接相談のみ
対象 市内在住の女性
【予約制：相談月の前月1日から受付】

女性のためのDV電話相談 女性相談員による相談

日時 毎週月・木曜日
午前10時～正午・午後1時～4時
【予約不要】

編集後記

市民記者広報研修を受けて、「伝わる文章」を念頭に置き、全員で取材に挑戦！学んだことを生かせるよう、今号の編集に取り組みました。今後にも期待を。

（編集協力員：石野知子・大江育枝・小淵ゆき恵・野村美佐子）

■本紙へのご意見・ご感想をお待ちしています（住所、氏名、電話番号、性別、年代をご記入ください）。

みとめ合い 思いやり ともに輝く！

男女共同参画情報紙



デュエット Duet

Vol.38 2017.3

- 10年後も女性が活躍できる会社に 2ページ
- 男女共同参画推進センター講座開催報告 3～4ページ
- 女性のための相談 4ページ



自分らしさを生かせる夫婦関係

野川 明美さん 薬剤師・カラーリスト（色彩福祉士）・アクセサリー作家

お 仕事を兼業されているのはなぜですか？

やりたいことを形にしていったら、自然と今の形になっていた感じです。大学を卒業後、薬剤師として就職しましたが、何かが違うと思い、アパレル関係に転職。結婚を機に働き方を考え、薬剤師に復帰。その後、たまたまボックスショップという販売の形態を知り、アクセサリーや雑貨の販売をしたことが起業のきっかけとなりました。



女 性が仕事をするときに、夫婦・家族関係において大切にすべきことは何だと思いますか？

いろいろな夫婦・家族の形がありますが、お互いを理解し、認め合うことが幸せの一步だと思います。まず相手を理解し、とことん話し合うことだと思います。

夫 婦で理解しあうというのは理想ですが、…？

楽しかったこと、嬉しかったことなど、どんどん話してみてください。やりたいことがあったら、本気で伝えてみてください。あなたがキラキラしていれば、パートナーもご家族も幸せになるのではないかと思います。

野川さんご夫婦は、理想の夫婦ですね。

新婚の頃は、仕事も家事も頑張らなきゃと空回りし、夫婦関係がギクシャクしたこともありましたが、でも、仕事の環境を変え、好きなことをやり始め、少しずつリズムを整えてきたことで、夫の理解を得て、今の私があります。夫は言わば、同じ目標に向かっていく同士の存在です。何より、私のやりたいことや夢を理解してくれているのが嬉しいです。



「今は家事の多くは私が担当していますが、家事は女性がやると決まっているのではなく、得意な人が得意なことをやればいいと思っています。（妻は片付けが苦手のようなので…）今は、妻が根を詰めて寝る間も惜しんで仕事をしているようなので心配です。たまには、旅行やスポーツで息抜きも必要だよと言っています。」
（野川さんのパートナーからも一言）



10年後も 女性が活躍できる会社に



市内の中山道沿いに建つ和風モダンな建物。明治27年創業で120年以上の歴史がある酒蔵です。この酒造（株式会社 文楽）は社員の約半数が女性。働きやすい環境整備を進め、日本酒ベースのリキュールや入浴剤の開発など、女性のアイデアを基にした商品開発につなげています。



写真左から
北西真由子さん、林郁美さん、北西隆一郎さん
富樫果奈さん、菅野奈穂子さん

幅広いフィールドで活躍する女性



仕切りのないオフィス内

酒蔵の中は高さ約2メートルのタンクが並び、白く発酵した日本酒がたっぷり。この日本酒を仕込むのが、蔵人の林郁美さん。5年前、社員募集がない中、日本酒が好きという熱意をアピールして採用に。「きつい作業もありますが、日本酒の製造に関わって幸せ」と笑顔。蔵人とは、酒造りに関わる職人のこと。かつては女人禁制といわれましたが、現在は女性の蔵人も増えています。

また、英国留学の経験を活かして働いているのは、海外事業戦略室長の北西真由子さん。表現の難しい日本酒の味や香り、雰囲気アピールしながら、新規販路の開拓のため世界中を飛び回っています。

短時間勤務で仕事と育児を両立

10年後も女性が活躍できる会社を目指し、出産・育児をサポートする制度の整備や、在宅勤務などを進めています。子育て中で短時間勤務制度を利用するのは、営業部の菅野奈穂子さん。「社員同士で情報共有できる環境が整っており、子どもが熱を出した時でも出勤せずに自宅でも仕事ができます。」

自然と女性が多い職場に

女性社員の採用については、「面接試験をすると目標が明確で元気な女性が多く、結果的に女性の採用が多くなっています」と、取締役経営企画部長の北西隆一郎さん。

また、製造部の須田憲矢さんは、「男性と女性で気が付くところが違うこともあり、細やかなアドバイスをもらえるので助かります」と語っていました。

ウーマノミクスとは。。。

Women
(女性)



Economics
(経済)

埼玉県では、女性が生き生きと活躍できる社会づくりを進め、地域経済の活性化につなげる取組として「埼玉版ウーマノミクスプロジェクト」を推進しています。

ウーマノミクスサイト

検索

埼玉県ウーマノミクス課 ☎ 048 (830) 3960

市男女共同参画推進センター主催



『手作りピザでパパありがとう』を開催

平成28年6月19日の父の日、パン教室プレジール主宰石川聡子さんによる親子ピザ講座が上尾公民館で開催されました。家庭でも作りやすいよう、直径10cmほどのピザパン風のオリジナルピザの作り方を教えていただきました。

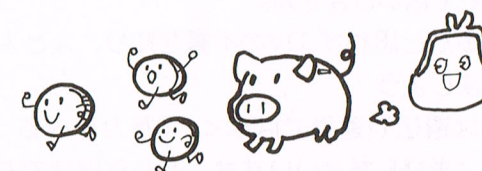


普段とは違い、エプロンにバンダナを巻いたパパと子どもたちの姿が、頼もしくもあり、微笑ましく感じました。材料を切る際に慣れない包丁に手間取ってしまったり、ピザの形にこだわりすぎて遅れをとってしまったりする場面もありましたが、終始和やかな雰囲気でした。

「いつも忙しく子どもとの時間がとれないけど、簡単にできたので、また一緒に作ってみたい」というパパの声もありました。

最近は共働きの家庭も増え、子どもとの時間のとれない方も多いと思います。休日に親子で料理を一緒に作り、コミュニケーションを図るのもいいものです。

市男女共同参画推進センター主催

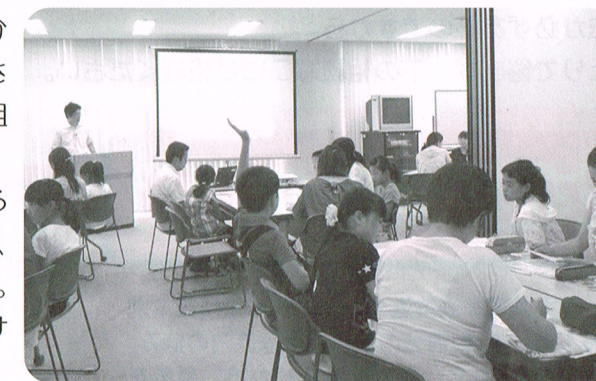


『子どものおこづかい講座』を開催

平成28年8月5日、金融知力普及協会認定インストラクターの藤貴英司さん（ジブラルタ生命）を講師に迎え、『おこづかいが子どもの人生を変える?!』が、上尾市プラザ22で開催されました。夏休み中だったこともあり、小学生と保護者17組が参加しました。

子どもがお金の使い方を知らないまま成長すると、どうなると思いますか？子どもが「お金」という道具とどう付き合い、その使い方を覚えることは、すぐに出来るものではありません。

子どもが計画的にお金を使えるような、良い習慣を身に付けていけるよう、おこづかいを上手に利用したいと思います。



おこづかい教育のポイント

- ① 親子で話し合いルールを決める
- ② おこづかいを渡す
- ③ 子どもが自分でおこづかいを管理
- ④ おこづかい会議を開催

②～④を繰り返す



②～④を繰り返す中で、子どもはお金を無くしてしまったり、使いすぎてしまったりと、【トラブル】【後悔】【失敗】を経験しながらお金の使い方を身に付けます。子どもが何かを欲しがったときがチャンス！家族で『おこづかい』について話し合ってみましょう。

参考資料 子どものおこづかい額（月平均）

	小学1.2年	3.4年	5.6年	中学生	高校生
2015年	1,070円	1,145円	1,226円	2,448円	5,509円

金融広報中央委員会「家計の金融行動に関する世論調査」より